

新・愛知県環境学習等行動計画 骨子（案）

第1章 行動計画の基本的事項

1 計画策定の背景

- (1) 環境学習等に関する最近の動向
- (2) 課題

2 環境学習等の基本的方向

- (1) 環境学習等の質の更なる向上へ
～学びを行動につなげる力を育むために～
- (2) 環境学習等の機会の拡充へ
～すべての人にあらゆる機会を通じて展開されるために～
- (3) 連携・協働の更なる強化へ
～一層の質の向上と機会拡充のために～

3 計画の目的等

- (1) 目指すべき姿
- (2) 計画の対象
- (3) 計画期間

第2章 「5つの力」と各主体の取組の展開

1 学びを行動につなぐ「5つの力」

- 本計画における「5つの力」とその定義
 - ◎ 体感する力
 - ◎ 理解する力
 - ◎ 探究する力
 - ◎ 活用する力
 - ◎ 共働する力

2 各主体に期待される取組と施策の展開

(1) 家庭における環境学習等の推進

＜家庭に期待される主な取組＞

- 直接体験（身近な自然の体験等）
- エコアクションの実践
- 世代間の学び合い・育ち合い

＜県の推進する主な施策＞

- 家庭での環境学習に役立つ環境情報の収集・発信
- 身近な場所で、気軽に楽しく実感を持って学び合える機会と場の確保

(2) 学校における環境教育の推進

＜学校に期待される主な取組＞

- 発達段階に応じた環境教育の実施
- 体験学習・問題解決的な学習や安全・安心教育の充実
- ESDの視点を意識した環境教育の実施
- 多様な主体との連携・協働による環境教育の実施
- 学校の外へと発展する環境教育の実施
- 環境教育やESDの推進のための人材育成と研究

＜県の推進する主な施策＞

- 環境教育の促進（学校全般）
- 発達段階に応じた環境教育の促進

(3) 社会における環境学習等の推進

ア 事業者

＜事業者に期待される主な取組＞

- 社員教育の中での環境学習等の実施
- 事業活動での環境負荷低減を通じた実践的な環境学習の実施
- 多様な主体との連携・協働による環境学習等の実施

＜県の推進する主な施策＞

- 社内外に向けた環境学習等の促進

イ NPO等

＜NPO等に期待される主な取組＞

- 地域における発展的な環境学習等の実施

＜県の推進する主な施策＞

- NPO等のポテンシャルを活かした環境学習等の促進

ウ 地域コミュニティ

＜地域コミュニティに期待される主な取組＞

- 地域の行事や課題を素材にした環境学習等の実施

＜県の推進する主な施策＞

- 地域コミュニティのネットワークを活かした環境学習等の促進

エ 行政

＜市町村に期待される主な取組＞

- 地域の特性を活かした環境学習等を実施できる環境づくり
- 事業者としての環境負荷低減に向けた、職員への環境学習等の実施
- 環境学習等を行う各主体への支援

＜県の推進する主な施策＞

- 県内全域を対象とした環境学習等の推進のための環境づくり
- 環境、環境学習等に関する情報の収集・提供と各主体間の連携・協働の促進

第3章 取組の効果的な展開に向けて

1 世代に応じた取組の拡充(すべてのライフステージに学びの機会)

<推進する主な施策>

- 世代に応じた環境学習の実施と情報の提供

2 連携・協働の強化(多様な主体、世代間の連携・協働)

(1) 多様な主体の連携・協働

<推進する主な施策>

- 連携・協働を促進するための環境づくり

(2) 世代間の連携・協働

<推進する主な施策>

- 世代間の学び合い・育ち合いを促す環境学習等の推進

第4章 計画の推進

1 推進体制

2 進行管理